

Ⅲ 調査結果の概要

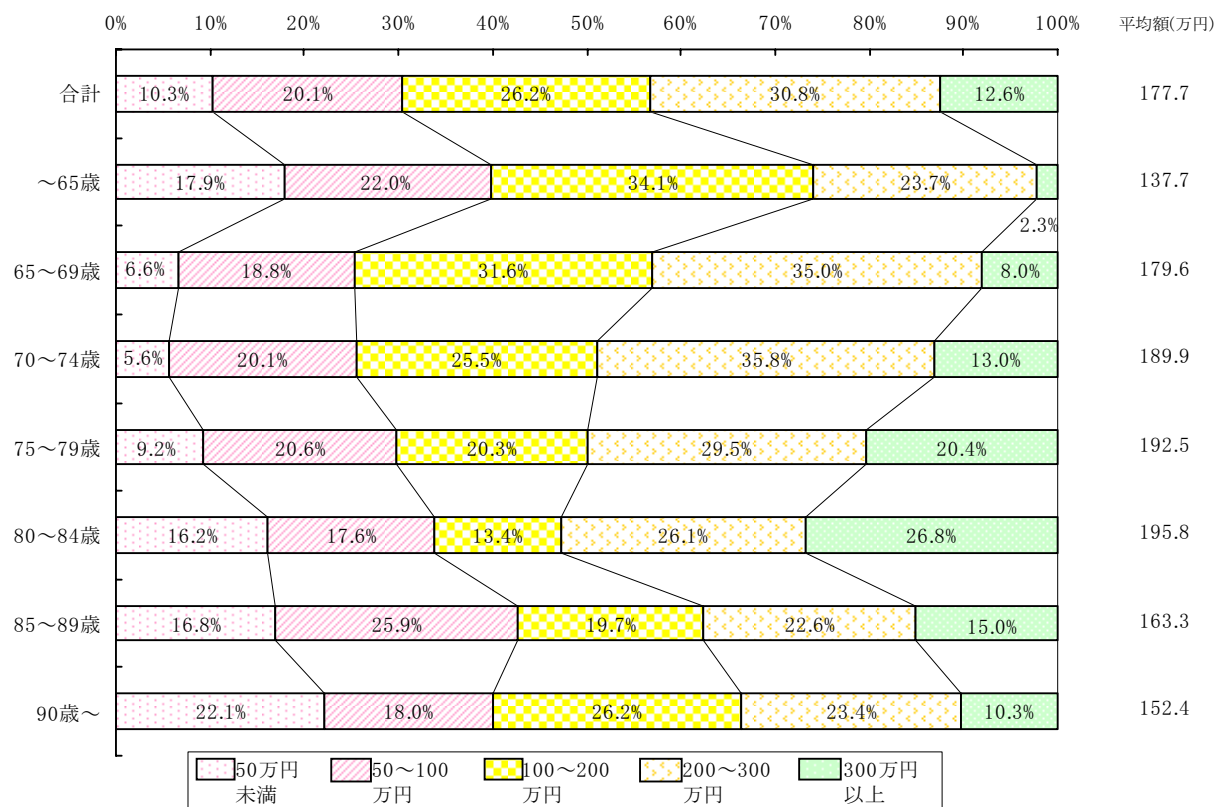
(受給者に関する状況)

1 公的年金の受給状況

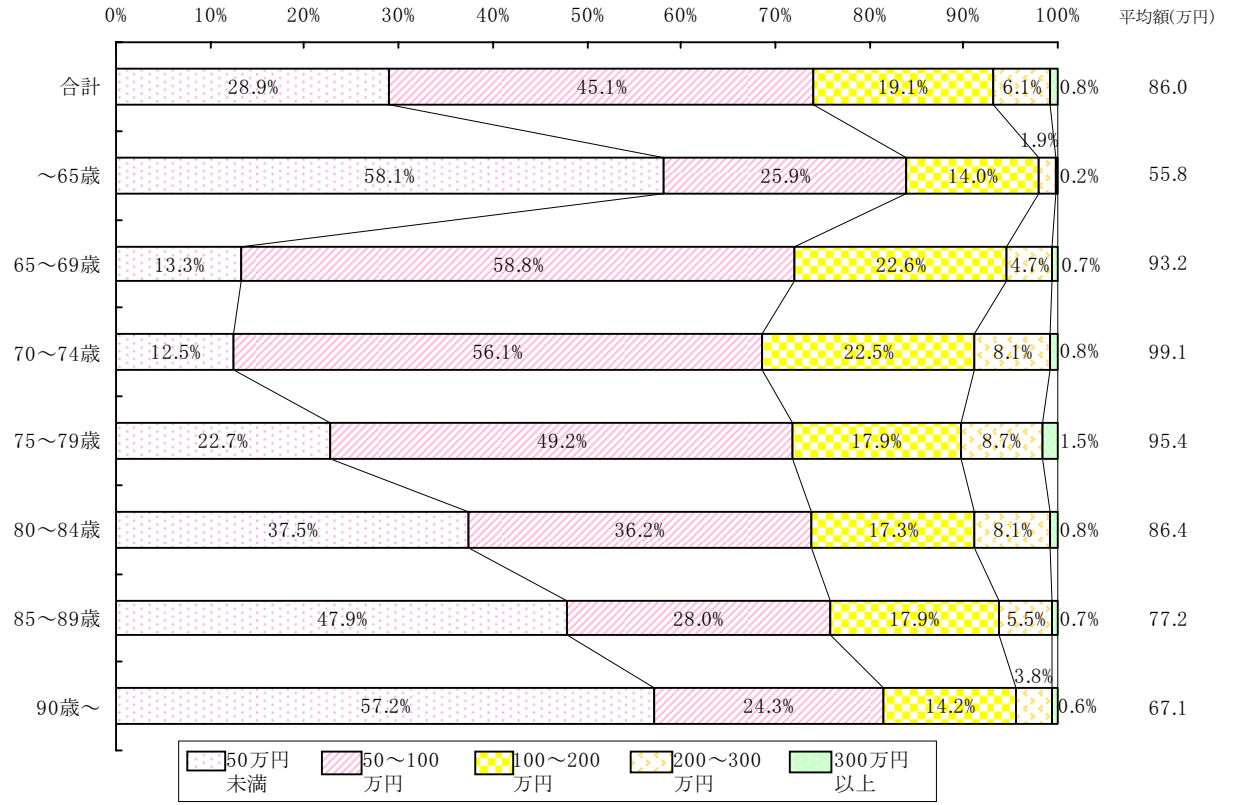
本人の公的年金(共済組合の年金、恩給を含む)の年金額をみると、男子では「200～300万円」が30.8%、「100～200万円」が26.2%となっている。これを年齢階級別にみると、70歳台では約半数が200万円以上となっている。また、女子では「50～100万円未満」が45.1%、「50万円未満」が28.9%となっており、100万円未満が全体の7割以上を占めている。

図1 性別・本人の年齢階級別・本人の公的年金年金額階級別 構成割合

性別：男子



性別：女子



2 世帯の状況

世帯人員数をみると、男子では「2人」が49.6%、「3人」が19.4%となっている。また、女子では「2人」が48.1%、「3人」が17.9%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど「1人」の割合が高くなる傾向がみられる。

表1 性別・本人の年齢階級別・世帯人員数別 構成割合

性別：男子

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	10.9	49.6	19.4	7.3	4.6	4.2	2.6	1.4
64歳以下	100.0	10.5	46.2	24.6	12.2	2.3	1.9	1.2	1.1
65～69歳	100.0	12.1	51.4	22.4	5.1	3.6	3.0	1.3	1.0
70～74歳	100.0	10.5	50.5	18.8	6.1	3.6	5.4	3.9	1.2
75～79歳	100.0	11.4	54.7	13.1	5.7	5.8	4.7	3.0	1.5
80～84歳	100.0	7.6	48.4	14.9	8.0	7.7	7.1	4.3	2.0
85～89歳	100.0	9.9	40.1	16.0	10.2	11.4	5.4	2.5	4.4
90歳以上	100.0	17.3	26.5	25.5	13.1	10.3	2.8	2.1	2.3

性別：女子

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	13.5	48.1	17.9	7.0	5.6	4.3	2.3	1.3
64歳以下	100.0	8.0	52.3	23.6	7.2	3.1	2.8	1.9	1.2
65～69歳	100.0	10.7	56.8	17.7	5.4	3.6	3.5	1.1	1.2
70～74歳	100.0	11.8	58.5	15.7	3.3	3.5	4.2	1.6	1.5
75～79歳	100.0	14.4	53.9	12.3	5.4	6.2	4.4	2.4	1.0
80～84歳	100.0	20.7	29.7	16.0	11.3	11.2	6.0	3.7	1.4
85～89歳	100.0	21.9	19.4	22.5	15.8	10.0	5.9	3.5	1.0
90歳以上	100.0	16.1	15.1	29.6	12.9	8.3	7.7	7.9	2.2

世帯構成員をみると、男子では「配偶者」が81.8%、「子又は子の配偶者」が35.3%となっている。また、女子では「配偶者」が68.7%、「子又は子の配偶者」が37.0%となっている。

表2 性別・本人の年齢階級別・世帯構成員別 構成割合

性別：男子

	合計	本人以外の世帯員あり					本人以外の世帯員なし	不明
		合計	配偶者	子又は子の配偶者	父又は母	その他		
合計	100.0	88.6	81.8	35.3	4.1	9.8	10.9	0.5
64歳以下	100.0	89.4	84.6	37.0	9.6	5.4	10.5	0.1
65～69歳	100.0	87.3	83.1	30.0	4.7	7.2	12.1	0.6
70～74歳	100.0	89.1	82.9	34.7	4.1	11.8	10.5	0.4
75～79歳	100.0	87.6	80.7	33.1	0.7	10.5	11.4	1.0
80～84歳	100.0	91.8	82.1	42.9	1.4	13.8	7.6	0.6
85～89歳	100.0	89.3	73.2	46.4	1.1	14.1	9.9	0.7
90歳以上	100.0	82.7	52.5	52.5	-	18.5	17.3	-

性別：女子

	合計	本人以外の世帯員あり					本人以外の世帯員なし	不明
		合計	配偶者	子又は子の配偶者	父又は母	その他		
合計	100.0	85.8	68.7	37.0	2.1	12.5	13.5	0.8
64歳以下	100.0	91.0	84.5	34.7	5.8	7.5	8.0	0.9
65～69歳	100.0	88.6	80.5	29.1	3.4	8.0	10.7	0.7
70～74歳	100.0	87.3	78.2	27.7	1.4	6.4	11.8	0.9
75～79歳	100.0	85.1	71.5	32.2	0.2	13.7	14.4	0.5
80～84歳	100.0	78.5	46.7	50.8	0.5	23.3	20.7	0.8
85～89歳	100.0	77.4	27.6	61.9	0.5	25.3	21.9	0.7
90歳以上	100.0	82.9	23.6	70.6	0.2	28.4	16.1	1.0

注) 複数回答である。

世帯類型をみると、夫婦のみからなる世帯（夫婦世帯）に属する受給者は44.7%、本人のみからなる世帯（単身世帯）に属する受給者は12.3%となっている。

表3 世帯類型別 構成割合

合計	夫婦世帯	単身世帯			その他	不明
		合計	男子	女子		
100.0	44.7	12.3	4.9	7.3	42.4	0.7

世帯の有業者構成をみると、男子では、有業者のいる世帯は55.5%であり、有業者が「本人」であるのが35.1%となっている。また、女子では、有業者のいる世帯は49.9%であり、有業者が「子又は子の配偶者」であるのが30.4%となっている。

表4 性別・本人の年齢階級別・有業者構成別 構成割合

性別：男子

	合計	世帯内の有業者あり						世帯内の有業者なし	不明
		合計	本人	配偶者	子又は子の配偶者	父又は母	その他		
	%	%	%	%	%	%	%	%	
合計	100.0	55.5	35.1	12.7	28.0	0.2	3.6	39.9	4.6
64歳以下	100.0	77.9	65.8	14.5	30.3	0.1	1.5	17.3	4.8
65～69歳	100.0	59.3	43.8	8.9	21.9	0.3	2.3	37.5	3.2
70～74歳	100.0	48.7	26.8	17.4	27.0	0.1	4.0	45.8	5.5
75～79歳	100.0	42.5	19.1	9.5	27.0	0.1	2.9	52.3	5.3
80～84歳	100.0	49.5	20.7	13.1	37.7	0.5	6.4	45.5	4.9
85～89歳	100.0	51.0	15.3	17.9	38.7	-	9.0	42.7	6.3
90歳以上	100.0	52.2	14.8	-	38.0	-	11.7	46.8	0.9

性別：女子

	合計	世帯内の有業者あり						世帯内の有業者なし	不明
		合計	本人	配偶者	子又は子の配偶者	父又は母	その他		
	%	%	%	%	%	%	%	%	
合計	100.0	49.9	14.5	14.8	30.4	0.0	6.0	45.8	4.3
64歳以下	100.0	67.4	31.0	23.0	28.3	0.2	1.9	27.3	5.3
65～69歳	100.0	50.4	20.1	26.3	22.7	-	2.2	44.4	5.3
70～74歳	100.0	38.6	10.1	8.2	24.0	-	1.9	57.7	3.7
75～79歳	100.0	36.4	6.2	12.9	27.7	-	5.5	59.1	4.6
80～84歳	100.0	55.3	9.9	7.8	44.5	0.1	14.6	41.1	3.6
85～89歳	100.0	57.2	7.4	-	47.4	-	16.4	41.0	1.8
90歳以上	100.0	64.2	4.2	9.0	51.1	-	19.7	32.8	3.0

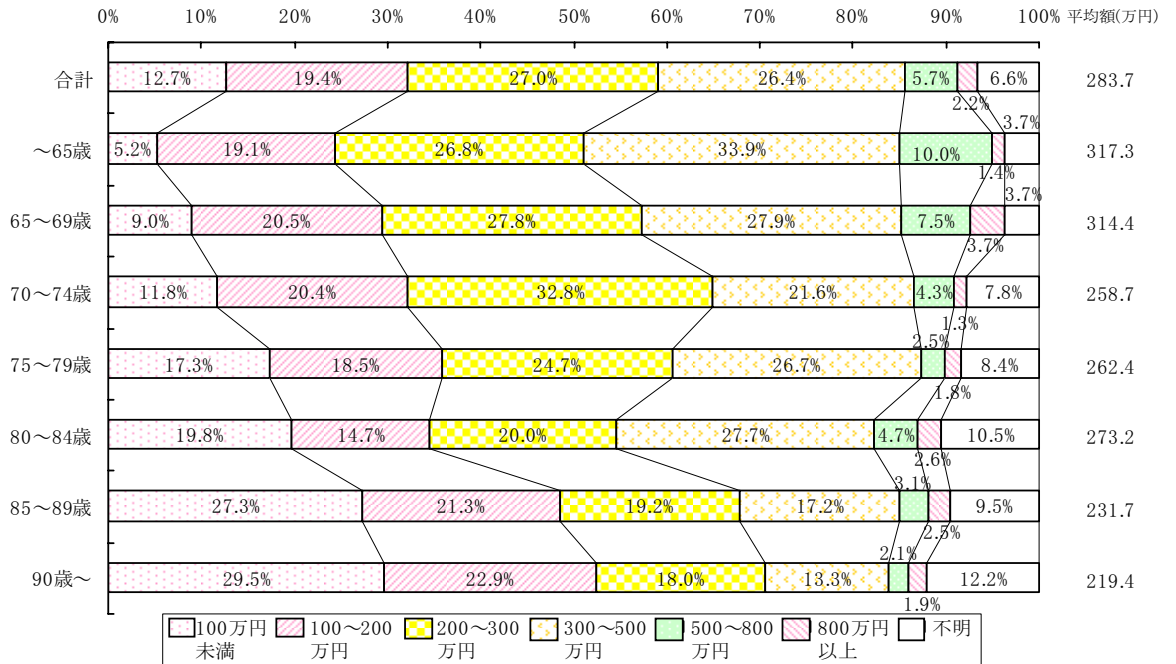
注) 複数回答である。

3 収入の状況

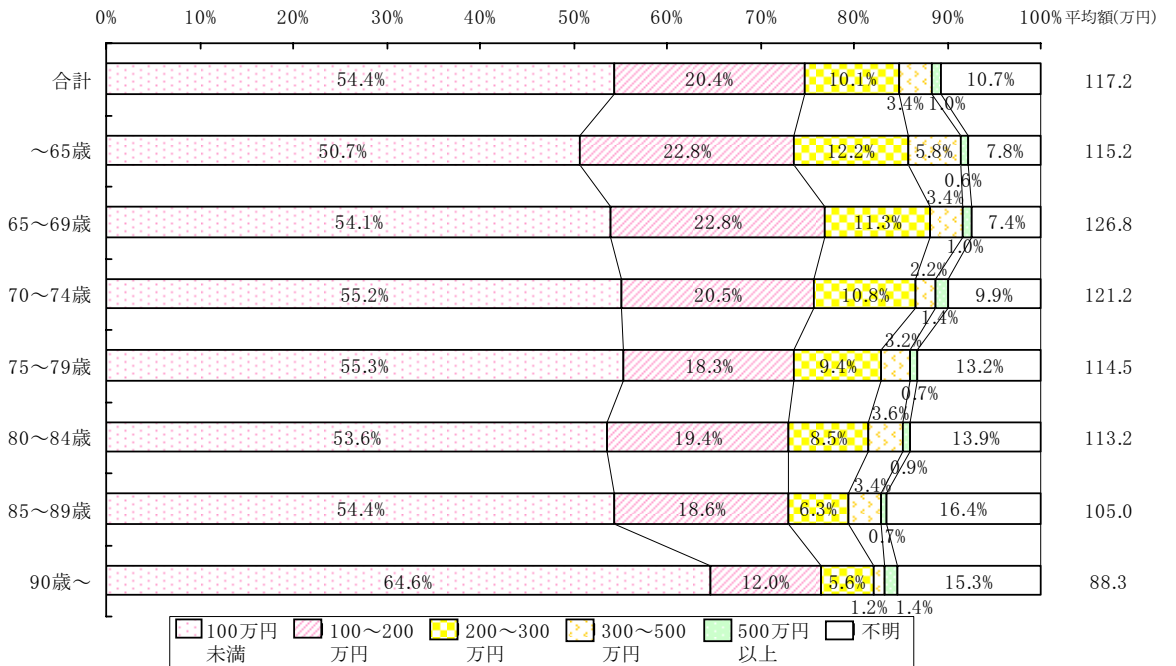
本人の平均収入額をみると、男子283.7万円、女子117.2万円となっている。これを年齢階級別にみると、男女ともに年齢が高いほど、収入が低くなる傾向がみられる。

図2 性別・本人の年齢階級別・本人の収入額階級別 構成割合

性別：男子



性別：女子



本人の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、男子75.6%、女子87.5%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど公的年金収入が占める割合が高くなる傾向がみられる。

表5 性別・本人の年齢階級別 本人の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均

	男子	女子
	%	%
合計	75.6	87.5
64歳以下	51.4	73.2
65～69歳	71.7	86.1
70～74歳	83.0	92.7
75～79歳	86.5	93.0
80～84歳	85.7	89.5
85～89歳	86.3	90.0
90歳以上	88.5	93.1

本人の公的年金以外の収入の有無別をみると、「公的年金以外の収入なし」は56.7%、「公的年金以外の収入あり」は34.4%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど「公的年金以外の収入なし」の割合が高くなっている。

表6 本人の年齢階級別・本人の公的年金以外の収入の有無別 構成割合

	合計	公的年金以外の 収入なし	公的年金以外の 収入あり	不明
	%	%	%	%
合計	100.0	56.7	34.4	8.9
64歳以下	100.0	36.3	57.9	5.9
65～69歳	100.0	50.4	44.0	5.6
70～74歳	100.0	63.8	27.3	8.9
75～79歳	100.0	66.2	22.8	11.0
80～84歳	100.0	63.1	24.3	12.6
85～89歳	100.0	65.0	20.9	14.1
90歳以上	100.0	69.3	16.3	14.4

4 支出の状況

支出項目別に本人及び配偶者の各支出が本人及び配偶者の支出総額に占める割合の平均をみると、「衣食住」にかかる支出が50.7%、「医療・介護の自己負担」にかかる支出が9.9%、「税・社会保険料」にかかる支出が9.7%となっている。これを年齢階級別にみると、「衣食住」、「趣味、娯楽」、「ローン等支払」、「税・社会保険料」にかかる支出は年齢が高いほど割合が低くなる傾向がみられ、「医療・介護の自己負担」にかかる支出は年齢が高いほど割合が高くなっている。

表7 本人の年齢階級別・支出項目別 本人及び配偶者の支出総額に占める割合の平均

	合計	衣食住	趣味、娯楽	交際費	ローン等 支払い	預貯金	医療・介護 の自己負担	税・社会 保険料	その他	平均 支出額 (月額)
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	50.7	5.4	6.1	4.2	4.1	9.9	9.7	9.8	28.1
64歳以下	100.0	50.8	5.9	5.7	7.5	4.2	5.9	11.8	8.3	30.5
65～69歳	100.0	49.9	6.0	6.1	6.1	4.1	8.1	10.6	9.1	30.4
70～74歳	100.0	52.5	5.4	6.3	3.9	4.2	8.1	9.3	10.2	28.7
75～79歳	100.0	53.2	5.5	6.2	2.3	3.9	9.9	8.9	10.2	28.3
80～84歳	100.0	49.6	4.8	6.6	1.1	4.0	14.8	8.6	10.5	23.7
85～89歳	100.0	46.6	4.2	5.9	0.6	4.1	19.8	7.0	11.8	20.4
90歳以上	100.0	40.7	2.7	4.7	0.2	3.3	27.2	7.4	13.7	17.7

また、これを本人及び配偶者の公的年金年金額階級別にみると、「趣味、娯楽」、「預貯金」、「税・社会保険料」にかかる支出は年金額が高いほど割合が高くなる傾向がみられ、「医療・介護の自己負担」にかかる支出は年金額が高いほど割合が低くなる傾向がみられる。

表8 本人及び配偶者の公的年金年金額階級別・支出項目別

本人及び配偶者の支出総額に占める割合の平均

	合計	衣食住	趣味、娯楽	交際費	ローン等 支払い	預貯金	医療・介護 の自己負担	税・社会 保険料	その他	平均 支出額 (月額)
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	50.7	5.4	6.1	4.2	4.1	9.9	9.7	9.8	28.1
50万円未満	100.0	46.9	3.8	5.0	3.9	3.3	15.6	8.4	13.1	19.6
50～100万円	100.0	47.6	5.5	5.9	4.5	3.7	12.8	8.5	11.4	22.2
100～150万円	100.0	48.5	4.5	6.3	4.8	4.1	11.5	8.1	12.3	25.1
150～200万円	100.0	51.9	5.3	6.0	5.2	4.0	9.3	9.1	9.2	25.3
200～250万円	100.0	51.6	5.4	7.1	4.1	3.9	8.2	9.3	10.3	28.8
250～300万円	100.0	52.3	5.3	6.0	5.1	4.1	7.7	10.9	8.5	29.8
300～400万円	100.0	52.1	6.6	6.5	3.4	4.5	7.7	11.6	7.6	34.3
400～500万円	100.0	50.6	6.7	6.5	2.3	5.5	7.9	12.4	8.1	38.1
500万円以上	100.0	52.3	7.4	5.8	2.2	5.2	7.5	11.2	8.3	40.3
不明	100.0	54.8	3.6	4.6	4.4	3.0	12.3	6.0	11.2	21.4

5 現在の就業状況

現在の就業状況をみると、就業割合は男子35.1%、女子14.5%となっている。これを年齢階級別にみると「64歳以下」では男子65.8%、女子31.0%となっており、年齢が高いほど就業割合は低くなる傾向がみられる。また、就業者の内訳をみると、「自営業者」が男子9.7%、女子3.7%、「正社員等」が男子6.7%、女子1.5%となっている。「64歳以下」の男子では、「正社員等」が17.5%となっている。

厚生・共済年金有無別にみると、男子の「厚生・共済年金なし」では就業割合が42.2%となっている。これを年齢階級別にみると「64歳以下」が90.3%、「65～69歳」が54.6%となっている。また、就業者の内訳をみると、「自営業」が21.5%となっている。

表9 性別・本人の年齢階級別・本人の現在の就業状況別 構成割合

総計

性別：男子

	合計	就業あり						就業なし	不明
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不明		
			正社員等	パート					
合計	%	%	%	%	%	%	%	%	
合計	100.0	35.1	6.7	4.6	6.8	9.7	7.2	63.3	1.6
64歳以下	100.0	65.8	17.5	14.5	13.7	10.1	10.0	31.5	2.7
65～69歳	100.0	43.8	8.9	6.1	9.9	11.0	7.8	55.3	0.9
70～74歳	100.0	26.8	2.9	1.8	6.4	9.5	6.2	71.3	1.9
75～79歳	100.0	19.1	3.2	0.7	2.3	6.8	6.1	79.2	1.8
80～84歳	100.0	20.7	2.4	0.3	0.4	10.6	7.0	78.0	1.3
85～90歳	100.0	15.3	1.1	-	-	9.1	5.1	83.3	1.4
90歳以上	100.0	14.8	0.9	-	-	9.8	4.0	85.2	-

性別：女子

	合計	就業あり						就業なし	不明
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不明		
			正社員等	パート					
合計	%	%	%	%	%	%	%	%	
合計	100.0	14.5	1.5	3.7	1.4	3.7	4.3	84.6	0.9
64歳以下	100.0	31.0	5.0	13.3	3.5	4.4	4.7	66.9	2.1
65～69歳	100.0	20.1	1.0	4.8	3.0	4.7	6.6	79.5	0.4
70～74歳	100.0	10.1	1.2	1.9	0.6	2.2	4.2	89.4	0.6
75～79歳	100.0	6.2	0.5	0.4	0.3	2.6	2.5	92.5	1.3
80～84歳	100.0	9.9	0.3	0.3	-	5.8	3.4	89.1	0.9
85～90歳	100.0	7.8	1.2	-	-	2.9	3.7	92.0	0.3
90歳以上	100.0	4.2	0.2	-	-	2.6	1.4	95.6	0.2

厚生・共済年金あり

性別：男子

	合計	就業あり						就業なし	不明
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不明		
			正社員等	パート					
合計	100.0	33.4	7.2	5.6	6.8	7.0	6.8	64.7	1.9
64歳以下	100.0	65.0	17.9	15.0	13.4	9.0	9.7	32.2	2.8
65～69歳	100.0	41.9	9.4	7.2	9.7	9.2	6.5	57.1	1.0
70～74歳	100.0	21.2	2.7	2.3	4.8	5.4	5.9	77.0	1.9
75～79歳	100.0	15.4	1.7	0.9	2.4	3.9	6.4	82.2	2.4
80～84歳	100.0	15.2	2.3	0.4	0.6	5.6	6.2	83.1	1.8
85～90歳	100.0	11.8	1.5	-	-	6.4	3.9	86.2	2.0
90歳以上	100.0	9.6	1.4	-	-	4.1	4.1	90.4	-

性別：女子

	合計	就業あり						就業なし	不明
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不明		
			正社員等	パート					
合計	100.0	20.0	2.5	6.0	2.4	3.0	6.2	78.8	1.2
64歳以下	100.0	33.7	6.1	14.4	3.9	3.9	5.4	63.7	2.6
65～69歳	100.0	24.5	1.3	6.1	4.2	3.5	9.5	75.1	0.4
70～74歳	100.0	14.1	2.1	3.7	1.1	1.0	6.2	85.2	0.7
75～79歳	100.0	7.4	0.8	0.1	0.4	2.4	3.7	91.6	1.0
80～84歳	100.0	8.8	0.8	0.4	-	3.5	4.1	89.8	1.4
85～90歳	100.0	6.0	0.4	-	-	3.2	2.5	93.2	0.7
90歳以上	100.0	8.8	0.7	-	-	2.9	5.1	90.5	0.7

厚生・共済年金なし

性別：男子

	合計	就業あり						就業なし	不明
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不明		
			正社員等	パート					
合計	100.0	42.2	4.6	-	7.0	21.5	9.0	57.3	0.5
64歳以下	100.0	90.3	6.9	-	22.9	41.7	18.8	9.7	-
65～69歳	100.0	54.6	6.3	-	11.4	21.7	15.2	45.4	-
70～74歳	100.0	48.2	3.6	-	12.5	25.0	7.1	50.0	1.8
75～79歳	100.0	29.1	7.3	-	1.8	14.5	5.5	70.9	-
80～84歳	100.0	35.3	2.5	-	-	23.5	9.2	64.7	-
85～90歳	100.0	24.5	-	-	-	16.3	8.2	75.5	-
90歳以上	100.0	25.9	-	-	-	22.2	3.7	74.1	-

性別：女子

	合計	就業あり						就業なし	不明
		合計	常勤		アルバイト等	自営業	不明		
			正社員等	パート					
合計	100.0	9.0	0.4	1.3	0.4	4.5	2.4	90.5	0.6
64歳以下	100.0	18.4	-	8.6	1.5	6.8	1.5	81.6	-
65～69歳	100.0	13.5	0.6	3.0	1.3	6.4	2.3	86.1	0.3
70～74歳	100.0	6.6	0.5	0.5	0.2	3.2	2.4	92.9	0.5
75～79歳	100.0	5.6	0.2	0.5	0.2	2.7	2.0	92.9	1.5
80～84歳	100.0	10.7	-	0.3	-	7.4	3.0	88.7	0.6
85～90歳	100.0	8.8	1.6	-	-	2.7	4.4	91.2	-
90歳以上	100.0	2.5	-	-	-	2.5	-	97.5	-

現在の就業状況別に本人の収入額をみると、男子の「就業あり」では、「300～400万円」が23.5%となっており、「就業なし」では「250～300万円」が16.5%となっている。また女子の「就業あり」では「100～150万円」が19.9%、「就業なし」では「50～100万円」が38.6%となっている。

平均額をみると、「就業あり」では男子383.9万円、女子221.1万円となっており、「就業なし」では男子224.6万円、女子97.1万円となっている。

表10 性別・本人の現在の就業状況別・本人の収入額階級別 構成割合

性別：男子

		合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計		100.0	3.6	9.0	8.8	10.6	12.5	14.6	18.8	7.5	5.7	2.2	6.6	283.7
就業あり	合計	100.0	1.1	4.5	7.6	7.6	9.9	11.3	23.5	14.4	13.4	6.0	0.8	383.9
	常勤	100.0	-	-	2.4	4.5	4.9	8.0	24.5	16.7	26.0	13.0	-	523.3
	パート	100.0	-	-	-	9.3	13.2	13.9	31.0	21.1	9.8	1.7	-	366.4
	アルバイト等	100.0	-	4.6	14.1	9.7	10.1	17.9	25.2	14.0	4.1	0.3	-	286.6
	自営業	100.0	3.2	8.1	10.5	9.6	14.3	8.4	15.3	10.4	9.4	7.9	2.9	360.1
	不明	100.0	1.3	6.6	7.2	4.9	6.3	10.2	26.9	13.7	18.0	4.9	-	387.5
就業なし		100.0	5.1	11.5	9.4	12.0	14.0	16.5	16.4	3.9	1.6	0.2	9.5	224.6
不明		100.0	0.6	10.8	11.2	21.6	10.0	10.1	13.3	2.2	0.4	-	19.7	209.7

性別：女子

		合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計		100.0	19.8	34.5	12.9	7.5	6.7	3.4	2.6	0.8	0.7	0.2	10.7	117.2
就業あり	合計	100.0	3.7	11.1	19.9	18.9	15.8	11.2	9.3	4.0	3.6	1.3	1.1	221.1
	常勤	100.0	-	0.8	1.7	10.5	11.2	22.0	33.7	4.9	11.9	3.4	-	341.7
	パート	100.0	2.8	1.5	21.8	23.4	28.3	13.9	4.9	1.3	2.2	-	-	205.5
	アルバイト等	100.0	-	8.7	34.6	33.6	8.7	11.1	0.6	2.7	-	-	-	168.2
	自営業	100.0	7.2	21.5	13.5	15.1	9.9	5.9	8.9	7.1	3.8	2.8	4.2	231.3
	不明	100.0	3.8	14.5	25.3	16.4	14.2	9.9	8.0	3.9	3.1	0.8	-	202.1
就業なし		100.0	22.7	38.6	11.8	5.6	5.1	2.1	1.4	0.3	0.2	0.0	12.1	97.1
不明		100.0	8.5	31.0	5.9	5.1	5.4	4.7	-	-	1.3	-	38.1	118.6

6 現役時代の経歴類型別にみた状況

現役時代の経歴類型をみると、男子では「正社員中心」が71.5%、「自営業中心」が14.7%となっている。また、女子では「収入を伴う仕事をしていない期間中心」が24.7%、「正社員中心」が18.4%、「中間的な経歴」が17.4%となっている。これを年齢階級別にみると、男女ともに、年齢が高いほど「正社員中心」の割合が低く、「自営業中心」の割合が高くなる傾向がみられる。

表1-1 性別・本人の年齢階級別・本人の現役時代の経歴類型別 構成割合

性別：男子

	合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う仕事をしていない期間中心	中間的な経歴	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	71.5	0.6	2.6	14.7	0.1	3.0	7.4
64歳以下	100.0	83.6	1.7	2.4	7.7	-	1.9	2.7
65～69歳	100.0	75.0	0.4	3.4	11.7	-	1.9	7.7
70～74歳	100.0	72.3	0.2	2.7	15.2	-	4.2	5.4
75～79歳	100.0	67.9	0.6	2.1	14.0	0.5	3.2	11.8
80～84歳	100.0	62.7	0.5	2.1	22.8	-	3.2	8.7
85～89歳	100.0	46.6	-	2.2	32.1	0.6	4.3	14.2
90歳以上	100.0	43.3	-	2.1	35.2	2.1	4.9	12.4

性別：女子

	合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う仕事をしていない期間中心	中間的な経歴	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	18.4	5.1	3.5	12.1	24.7	17.4	18.8
64歳以下	100.0	30.8	7.8	6.4	4.3	16.9	20.2	13.7
65～69歳	100.0	22.7	7.7	4.2	6.0	24.4	17.5	17.5
70～74歳	100.0	19.4	4.2	2.2	4.6	32.0	20.4	17.2
75～79歳	100.0	14.2	3.3	2.4	10.2	32.8	18.3	18.8
80～84歳	100.0	10.9	2.7	2.7	28.0	19.1	12.2	24.5
85～89歳	100.0	6.3	3.4	2.7	32.7	19.1	12.4	23.3
90歳以上	100.0	4.4	3.8	4.2	35.6	12.5	11.9	27.6

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

現役時代の経歴類型別に本人の公的年金の平均年金額をみると、男子では「正社員中心」が217.7万円、「自営業中心」が72.8万円となっている。また、女子では「収入を伴う仕事をしていない期間中心」が83.2万円、「正社員中心」が119.7万円、「自営業中心」が63.7万円となっている。

表12 性別・本人の現役時代の経歴類型別・本人の公的年金年金額階級別 構成割合

性別：男子

	合計	50万円	50～100	100～150	150～200	200～250	250～300	300～350	350万円	平均額
		未満	万円	万円	万円	万円	万円	万円	以上	
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	10.3	20.1	11.3	14.9	14.9	15.9	9.5	3.1	177.7
正社員中心	100.0	2.9	7.4	11.0	19.3	20.3	22.0	13.0	4.1	217.7
常勤パート中心	100.0	58.6	21.7	11.3	8.4	-	-	-	-	65.8
アルバイト中心	100.0	34.7	51.2	12.2	1.5	-	-	0.4	-	69.8
自営業中心	100.0	25.5	60.5	9.0	4.1	0.4	0.1	0.2	0.1	72.8
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	87.2	-	-	-	-	-	-	12.8	88.3
中間的な経歴	100.0	32.1	38.1	23.7	4.1	1.0	-	0.3	0.6	80.7
不明	100.0	29.3	44.6	14.2	3.7	4.1	1.5	1.0	1.6	88.7

性別：女子

	合計	50万円	50～100	100～150	150～200	200～250	250～300	300～350	350万円	平均額
		未満	万円	万円	万円	万円	万円	万円	以上	
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	28.9	45.1	13.7	5.5	4.2	1.9	0.5	0.3	86.0
正社員中心	100.0	7.4	31.0	38.5	15.0	5.1	2.0	0.4	0.6	119.7
常勤パート中心	100.0	31.7	51.3	8.8	1.4	3.4	2.7	0.7	-	77.3
アルバイト中心	100.0	41.8	38.9	10.6	4.4	3.2	0.9	-	0.3	70.3
自営業中心	100.0	42.3	49.2	6.0	1.7	0.6	0.1	-	0.1	63.7
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	29.0	53.3	5.3	3.7	4.8	3.2	0.5	0.3	83.2
中間的な経歴	100.0	33.5	46.3	11.0	2.7	4.3	1.3	0.7	0.2	79.2
不明	100.0	33.7	44.0	9.9	4.5	5.2	1.8	0.7	0.2	82.8

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

現役時代の経歴類型別に本人の平均収入額をみると、男子では「正社員中心」が321.2万円、「自営業中心」が211.4万円となっている。また、女子では「収入を伴う仕事をしていない期間中心」が99.8万円、「正社員中心」が173.9万円、「自営業中心」が116.0万円となっている。

表13 性別・本人の現役時代の経歴類型別・本人の収入額階級別 構成割合

性別：男子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	3.6	9.0	8.8	10.6	12.5	14.6	18.8	7.5	5.7	2.2	6.6	283.7
正社員中心	100.0	0.9	2.0	6.1	10.6	14.7	18.3	23.6	9.5	7.5	2.1	4.7	321.2
常勤パート中心	100.0	13.2	21.7	17.9	8.4	22.5	-	-	2.3	-	-	13.9	139.3
アルバイト中心	100.0	11.7	24.0	33.2	9.0	5.7	5.2	6.8	2.3	-	-	2.1	144.4
自営業中心	100.0	8.1	28.2	15.6	10.2	9.0	5.7	9.1	1.7	1.9	4.5	5.9	211.4
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	71.2	-	-	-	-	-	-	12.8	-	-	16.0	100.4
中間的な経歴	100.0	11.8	22.5	16.7	16.9	2.7	2.4	6.6	0.9	1.5	0.4	17.6	149.3
不明	100.0	12.8	27.5	8.9	10.0	3.3	5.4	3.5	4.9	0.4	0.3	22.9	149.2

性別：女子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	19.8	34.5	12.9	7.5	6.7	3.4	2.6	0.8	0.7	0.2	10.7	117.2
正社員中心	100.0	3.9	19.0	24.8	15.7	12.8	6.4	6.7	1.7	0.9	0.4	7.6	173.9
常勤パート中心	100.0	17.7	36.5	12.5	8.2	8.4	5.2	1.1	0.5	-	-	10.0	110.7
アルバイト中心	100.0	34.8	28.8	13.2	10.0	5.5	3.2	0.3	-	-	-	4.2	90.2
自営業中心	100.0	25.9	33.1	9.0	9.8	3.4	2.0	2.9	1.8	1.1	0.5	10.5	116.0
収入を伴う仕事をしていない期間中心	100.0	24.4	47.9	7.1	3.8	5.0	3.1	1.6	0.5	1.1	0.2	5.4	99.8
中間的な経歴	100.0	23.0	38.2	15.1	4.6	5.5	2.1	1.5	0.4	0.3	0.1	9.2	98.6
不明	100.0	20.4	30.3	9.4	5.1	5.7	2.7	1.4	0.5	0.6	0.2	23.9	108.2

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

(夫婦世帯に関する状況)

7 公的年金の受給状況 (夫婦世帯)

受給者全体の中で、夫婦のみからなる世帯(夫婦世帯)に属する者は44.7%となっている(表3参照)。これを夫の年齢階級別にみると、「70～74歳」が26.3%、「65～69歳」が23.8%、「75～79歳」が20.5%となっており、これらが全体の7割を占めている。これを世帯として厚生・共済年金有無別にみると、「60～64歳」では「世帯として厚生・共済年金あり」は12.3%、「世帯として厚生・共済年金なし」は3.2%、「80～84歳」では「世帯として厚生・共済年金あり」は10.0%、「世帯として厚生・共済年金なし」は22.9%となっている。

夫の平均年齢は72.2歳となっている。これを世帯として厚生・共済年金有無別にみると、「世帯として厚生・共済年金あり」は71.6歳、「世帯として厚生・共済年金なし」は77.8歳となっている。

表14 夫の年齢階級別 構成割合

	合計	世帯として 厚生・共済 年金あり (再掲)	世帯として 厚生・共済 年金なし (再掲)
	%	%	%
合計	100.0	100.0	100.0
59歳以下	1.8	1.7	-
60～64歳	10.9	12.3	3.2
65～69歳	23.8	25.7	0.9
70～74歳	26.3	26.6	22.5
75～79歳	20.5	19.2	38.6
80～84歳	11.3	10.0	22.9
85～89歳	3.2	2.8	10.2
90歳以上	1.2	1.1	1.7
年齢不明	1.1	0.5	-
平均年齢(歳)	72.2	71.6	77.8

8 収入の状況（夫婦世帯）

世帯の収入額をみると、「300～400万円」が27.8%、「400～500万円」が18.0%となっている。

平均収入額は395.5万円となっている。

表16 夫の年齢階級別・世帯の収入額階級別 構成割合（夫婦世帯）

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	0.9	3.2	4.9	6.0	6.5	9.8	27.8	18.0	11.4	5.1	6.4	395.5
59歳以下	100.0	-	3.7	9.5	7.5	13.0	-	11.0	16.0	15.4	23.9	-	517.8
60～64歳	100.0	0.7	2.4	3.8	6.9	5.1	12.3	23.4	17.8	16.7	6.6	4.3	411.9
65～69歳	100.0	1.0	2.2	4.0	6.6	7.8	9.8	26.5	16.7	13.6	7.3	4.6	421.2
70～74歳	100.0	0.2	3.3	4.3	6.4	6.7	10.4	31.8	17.3	10.5	2.8	6.2	369.8
75～79歳	100.0	0.5	3.2	4.9	5.3	3.6	10.1	31.0	21.0	9.0	3.4	8.0	382.7
80～84歳	100.0	1.6	5.0	5.3	4.2	6.7	7.3	27.0	19.2	10.3	5.7	7.7	410.6
85～89歳	100.0	1.6	5.0	11.9	7.3	7.5	10.7	22.3	15.8	6.1	3.1	8.7	382.2
90歳以上	100.0	6.4	5.5	14.3	2.4	20.5	7.7	19.9	8.3	8.4	-	6.7	270.2
年齢不詳	100.0	8.0	7.0	7.6	2.9	8.1	5.9	6.6	16.4	4.4	2.0	31.0	298.0

世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、77.8%となっている。これを夫の年齢階級別にみると、年齢が高いほど割合が高くなる傾向がみられる。また、これを世帯として厚生・共済年金有無別にみると、「世帯として厚生・共済年金あり」では78.6%、「世帯として厚生・共済年金なし」では69.4%となっており、「世帯として厚生・共済年金あり」の方が公的年金収入の占める割合が高くなっている。

表17 夫の年齢階級別 世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均（夫婦世帯）

	合計	世帯として 厚生・共済年金あり (再掲)	世帯として 厚生・共済年金なし (再掲)
	%	%	%
合計	77.8	78.6	69.4
59歳以下	27.1	25.8	-
60～64歳	48.6	49.0	48.2
65～69歳	72.0	74.4	34.7
70～74歳	85.2	86.5	73.5
75～79歳	88.1	89.6	70.5
80～84歳	86.8	89.2	66.1
85～89歳	90.3	89.9	75.3
90歳以上	92.1	94.3	43.0
年齢不詳	75.3	85.4	-

9 支出の状況（夫婦世帯）

世帯の支出額（月額）をみると、「30～35万円」が18.2%、「25～30万円」が17.5%となっている。

平均支出額（月額）は31.6万円となっている。

表18 夫の年齢階級別・世帯の支出額階級（月額）別 構成割合（夫婦世帯）

	合計	5万円未満	5～10万円	10～15万円	15～20万円	20～25万円	25～30万円	30～35万円	35～40万円	40～50万円	50万円以上	不明	平均額（月額）
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	0.6	2.1	5.0	8.2	14.5	17.5	18.2	10.9	10.4	9.8	2.8	31.6
59歳以下	100.0	-	3.7	1.7	7.7	7.8	14.9	15.2	11.7	12.3	25.0	-	37.7
60～64歳	100.0	0.3	2.5	3.3	7.1	17.1	23.6	14.8	7.8	14.2	8.8	0.6	30.8
65～69歳	100.0	0.4	2.3	3.9	6.9	13.1	17.9	20.1	9.7	10.9	12.6	2.1	33.2
70～74歳	100.0	1.0	1.3	5.6	8.3	16.1	17.9	20.2	11.6	9.2	6.6	2.1	30.0
75～79歳	100.0	0.4	1.9	4.4	9.1	15.3	15.6	16.8	13.2	10.4	9.4	3.7	31.6
80～84歳	100.0	0.3	2.9	5.8	8.5	12.0	16.9	17.5	12.0	10.4	10.6	3.1	32.7
85～89歳	100.0	0.3	2.1	11.5	11.6	14.8	11.0	15.2	9.9	5.8	11.1	6.5	30.8
90歳以上	100.0	4.4	4.0	5.9	23.5	9.8	12.5	12.5	4.9	6.1	7.3	9.1	25.0
年齢不詳	100.0	2.0	2.1	15.7	3.3	3.0	6.4	11.7	8.0	9.0	10.0	28.8	29.6

10 貯蓄の状況（夫婦世帯）

ともに65歳以上である夫婦世帯の貯蓄額をみると、「貯蓄なし」が10.7%、「700～1000万円」が10.4%となっている。これを世帯の公的年金年金額階級別にみると、年金額が高い世帯ほど貯蓄額が高い傾向がみられる。

表19 世帯の公的年金年金額階級別・世帯の貯蓄額階級別 構成割合

（ともに65歳以上である夫婦世帯）

	合計	貯蓄なし	50万円未満	50～100万円	100～200万円	200～300万円	300～400万円	400～500万円	500～700万円	700～1,000万円	1,000～1,500万円	1,500～2,000万円	2,000～3,000万円	3,000万円以上	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	10.7	4.2	6.3	4.8	6.3	2.9	7.4	6.4	10.4	9.2	7.9	8.3	9.7	5.6
50万円未満	100.0	49.9	2.9	8.5	-	3.7	2.1	3.0	2.0	4.7	2.4	4.1	0.9	-	15.9
50～100万円	100.0	21.2	6.9	14.2	7.1	6.4	1.9	3.5	6.6	5.2	3.8	4.6	2.9	5.2	10.5
100～150万円	100.0	23.6	6.0	12.8	5.8	5.9	1.9	9.8	4.3	4.7	5.8	4.2	3.4	1.8	10.0
150～200万円	100.0	13.8	6.1	9.7	6.4	5.0	0.6	5.9	4.4	12.2	11.1	4.0	3.4	10.5	7.1
200～250万円	100.0	17.7	7.9	5.8	6.9	7.9	4.6	10.0	8.9	8.5	5.2	7.7	3.1	2.8	3.2
250～300万円	100.0	12.3	6.9	6.0	4.1	9.5	5.4	6.6	6.7	12.6	8.6	4.7	7.0	6.4	3.3
300～400万円	100.0	4.8	2.5	4.1	4.3	6.2	2.8	8.4	7.0	12.5	10.1	11.1	12.2	10.8	3.2
400～500万円	100.0	2.3	0.7	1.9	3.9	3.1	2.4	5.8	5.7	8.6	15.9	11.5	13.3	22.3	2.5
500万円以上	100.0	3.9	-	8.3	0.7	6.5	1.3	5.3	11.2	12.9	10.2	5.5	11.0	21.9	1.5
不明	100.0	15.1	5.7	8.6	5.3	7.8	4.2	7.2	5.0	10.0	4.1	2.9	2.3	2.0	19.8

1.1 夫婦の現役時代の経歴類型別にみた状況（夫婦世帯）

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に受給者の構成割合をみると、夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯が25.8%、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯が16.6%、夫婦ともに「正社員中心」の世帯が16.1%となっている。また、夫婦ともに「自営業中心」の世帯が5.0%となっている。

表2.0 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別 構成割合

（ともに65歳以上である夫婦世帯）

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う仕事をしていない期間中心	中間的な経歴	不明
夫の現役時代の経歴類型	合計	%	%	%	%	%	%	%	%
	合計	100.0	18.2	5.7	3.6	8.1	28.9	20.1	15.4
	正社員中心	78.4	16.1	4.8	2.9	1.9	25.8	16.6	10.3
	常勤パート中心	0.2	0.1	0.0	0.0	-	0.1	-	-
	アルバイト中心	0.9	0.0	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2
	自営業中心	9.6	0.7	0.1	0.3	5.0	1.6	0.6	1.3
	収入を伴う仕事をしていない期間中心	0.2	0.0	-	-	-	0.1	-	-
	中間的な経歴	2.8	0.3	0.2	0.0	0.0	0.2	1.5	0.4
不明	8.0	1.0	0.3	0.1	1.1	0.9	1.3	3.3	

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし（他も同様）、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に世帯の公的年金の平均年金額をみると、夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯が347.1万円、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯が329.7万円、夫婦ともに「正社員中心」の世帯が322.8万円となっている。また、夫婦ともに「自営業中心」の世帯が155.1万円となっている。

表2-1 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別 世帯の公的年金の平均年金額
(ともに65歳以上である夫婦世帯)

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う仕事をしていない期間中心	中間的な経歴	不明
夫の現役時代の経歴類型	合計	292.3	313.0	279.7	287.4	187.4	328.9	300.1	245.4
	正社員中心	329.1	322.8	315.4	323.8	317.4	347.1	329.7	298.5
	常勤パート中心	372.6	744.0	223.0	26.0	-	95.0	-	-
	アルバイト中心	143.0	483.0	117.1	139.1	145.6	109.2	143.0	94.0
	自営業中心	154.6	210.3	156.1	185.7	155.1	146.5	155.4	126.5
	収入を伴う仕事をしていない期間中心	103.8	138.0	-	-	-	101.3	-	-
	中間的な経歴	166.8	191.9	71.7	105.0	200.0	226.2	181.8	115.7
	不明	156.7	229.7	95.1	75.2	118.0	222.3	128.6	153.1

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に世帯の平均収入額をみると、夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯が432.0万円、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯が385.0万円、夫婦ともに「正社員中心」の世帯が424.0万円となっている。また、夫婦ともに「自営業中心」の世帯が318.4万円となっている。

表2-2 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別 世帯の平均収入額

(ともに65歳以上である夫婦世帯)

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う仕事をしていない期間中心	中間的な経歴	不明
夫の現役時代の経歴類型		万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
	合計	384.4	410.1	339.1	367.5	361.9	416.4	359.3	354.3
	正社員中心	414.7	424.0	369.8	392.1	569.6	432.0	385.0	399.1
	常勤パート中心	404.2	744.0	313.0	106.0	-	98.0	-	-
	アルバイト中心	270.4	1063.0	224.7	259.1	227.5	145.4	311.3	274.0
	自営業中心	337.7	313.1	292.1	401.5	318.4	289.0	496.6	406.5
	収入を伴う仕事をしていない期間中心	103.8	138.0	-	-	-	101.3	-	-
	中間的な経歴	215.2	255.6	155.2	105.0	200.0	310.6	205.4	209.4
不明	211.0	256.2	140.2	75.2	223.4	309.8	141.1	209.3	

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし(他も同様)、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

ともに65歳以上である夫婦の現役時代の経歴類型別に世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、夫が「正社員中心」、妻が「収入を伴う仕事をしていない期間中心」の世帯が88.8%、夫が「正社員中心」、妻が「中間的な経歴」の世帯が90.3%、夫婦ともに「正社員中心」の世帯が86.0%となっている。また、夫婦ともに「自営業中心」の世帯が73.6%となっている。

表2-3 夫の現役時代の経歴類型別・妻の現役時代の経歴類型別

世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均（ともに65歳以上である夫婦世帯）

		妻の現役時代の経歴類型							
		合計	正社員中心	常勤パート中心	アルバイト中心	自営業中心	収入を伴う仕事をしていない期間中心	中間的な経歴	不明
夫の現役時代の経歴類型	合計	%	%	%	%	%	%	%	%
	合計	85.4	85.6	85.7	84.5	73.6	87.8	89.6	81.3
	正社員中心	87.8	86.0	90.6	87.8	74.0	88.8	90.3	85.1
	常勤パート中心	81.3	100.0	71.2	24.5	-	96.9	-	-
	アルバイト中心	60.1	45.4	55.7	63.5	72.1	65.0	54.7	34.3
	自営業中心	68.2	69.9	69.8	65.3	73.6	72.3	55.3	48.3
	収入を伴う仕事を していない期間中心	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-
	中間的な経歴	82.6	80.5	50.1	100.0	100.0	85.7	93.2	59.5
不明	87.0	92.0	72.5	100.0	72.6	88.6	94.8	88.1	

注) 「正社員中心」とは20歳から60歳までの40年間のうち20年を超えて正社員等であったものとし（他も同様）、「中間的な経歴」とはいずれの職業も20年以下であるものとする。

(単身世帯に関する状況)

1.2 公的年金の受給状況 (単身世帯)

受給者全体の中で、受給者のみからなる世帯 (単身世帯) に属する者は12.3%となっている。このうち男子は4.9%、女子は7.3%となっている (表3参照)。これを年齢階級別にみると、男子では「65～69歳」が28.7%、「70～74歳」が24.1%となっている。また、女子では「80～84歳」が20.8%、「70～74歳」が19.0%となっている。

受給者全体の年齢階級別の構成割合と比較すると女性の高齢者の割合が高くなっており、36.8%が80歳以上の受給者となっている。

表2.4 性別・本人の年齢階級別 構成割合 (単身世帯)

	男子		女子	
	男子	女子	男子	女子
		%		%
合計	100.0	100.0	100.0	100.0
65歳以下	16.0	9.2	16.6	15.3
65～69歳	28.7	18.1	25.8	22.8
70～74歳	24.1	19.0	24.9	21.7
75～79歳	17.3	16.8	16.5	15.7
80～84歳	7.0	20.8	10.0	13.5
85～89歳	3.8	11.3	4.2	6.9
90歳以上	3.1	4.8	2.0	4.0

世帯の公的年金の年金額をみると、男子では「50～100万円」が23.2%、「150～200万円」が20.5%となっている。また、女子では「50～100万円」が31.4%、「50万円未満」が20.4%となっている。

平均年金額は、男子150.1万円、女子118.9万円となっている。

表25 性別・本人の年齢階級別・世帯の公的年金年金額階級別 構成割合（単身世帯）

性別：男子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～350万円	350万円以上	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	13.3	23.2	15.7	20.5	10.4	9.7	4.9	2.2	150.1
64歳以下	100.0	34.8	28.3	21.7	9.7	3.9	1.7	-	-	86.1
65～69歳	100.0	5.0	28.0	15.0	34.1	7.3	8.8	-	1.9	145.8
70～74歳	100.0	10.3	18.0	18.0	24.1	10.2	12.4	5.2	1.8	163.2
75～79歳	100.0	10.3	25.5	10.4	11.9	17.0	11.0	9.7	4.3	171.7
80～84歳	100.0	17.8	10.0	9.2	9.2	18.4	15.7	17.1	2.6	190.9
85～89歳	100.0	16.8	25.6	14.4	3.6	14.4	10.8	10.8	3.6	159.5
90歳以上	100.0	6.8	6.8	21.6	16.2	16.2	16.2	10.8	5.4	193.2

性別：女子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～350万円	350万円以上	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	20.4	31.4	19.2	10.2	11.6	6.0	0.9	0.4	118.9
64歳以下	100.0	40.8	35.0	18.9	3.3	2.1	-	-	-	71.8
65～69歳	100.0	6.4	35.6	30.6	11.5	13.5	2.5	-	-	122.4
70～74歳	100.0	5.2	25.4	24.6	12.3	19.9	9.4	2.4	0.8	157.4
75～79歳	100.0	15.5	33.6	13.5	9.5	15.1	11.3	1.2	0.3	136.0
80～84歳	100.0	26.2	31.6	13.6	11.6	9.2	7.2	0.4	0.4	111.8
85～89歳	100.0	41.9	27.6	12.0	11.4	4.8	1.8	0.6	-	86.4
90歳以上	100.0	37.0	32.1	16.1	3.7	4.9	2.5	2.5	1.2	90.5

1.3 収入の状況（単身世帯）

世帯の収入額をみると、男子では「150～200万円」が18.5%、「300～400万円」が13.3%となっている。また、女子では「50～100万円」が18.6%、「200～250万円」が14.1%となっている。

平均収入額は男子235.2万円、女子172.2万円となっている。

表2.6 性別・本人の年齢階級別・世帯の収入額階級別 構成割合（単身世帯）

性別：男子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	4.8	9.3	11.9	18.5	11.2	8.7	13.3	5.4	3.1	0.8	12.9	235.2
64歳以下	100.0	4.4	5.0	8.2	20.8	13.5	8.3	18.9	7.2	1.6	1.3	10.8	250.6
65～69歳	100.0	2.5	9.9	14.2	22.0	9.6	6.6	14.7	4.9	2.5	0.5	12.8	219.1
70～74歳	100.0	6.8	11.3	16.0	14.7	7.3	12.6	4.6	5.5	4.0	-	17.1	206.9
75～79歳	100.0	4.3	8.5	6.6	22.6	18.7	6.9	17.1	5.3	2.4	1.0	6.7	249.1
80～84歳	100.0	8.7	7.0	3.9	7.9	7.9	9.2	18.4	3.9	9.2	1.3	22.7	294.5
85～89歳	100.0	5.6	20.0	14.4	14.8	14.4	7.2	10.8	-	3.6	-	9.2	191.9
90歳以上	100.0	6.8	6.8	21.6	10.8	5.4	10.8	10.8	10.8	-	5.4	10.8	360.4

性別：女子

	合計	50万円未満	50～100万円	100～150万円	150～200万円	200～250万円	250～300万円	300～400万円	400～500万円	500～800万円	800万円以上	不明	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	9.8	18.6	12.5	11.9	14.1	8.5	5.4	2.0	1.5	0.2	15.4	172.2
64歳以下	100.0	12.0	10.3	11.8	20.6	12.2	17.7	9.7	1.7	1.3	-	2.7	187.1
65～69歳	100.0	0.6	17.2	10.6	16.2	22.1	6.0	6.0	2.9	3.7	-	14.8	201.7
70～74歳	100.0	2.9	15.8	13.7	7.6	21.2	11.6	4.0	3.5	2.3	0.7	16.6	205.3
75～79歳	100.0	9.2	15.2	14.3	8.8	14.7	9.4	5.5	1.4	1.4	-	20.0	175.9
80～84歳	100.0	15.3	23.3	12.5	13.8	7.2	6.4	6.2	0.8	0.4	-	14.2	142.1
85～89歳	100.0	18.2	25.2	12.4	9.0	4.8	4.6	2.8	2.2	-	-	21.0	123.3
90歳以上	100.0	25.9	25.9	11.1	6.2	8.7	3.7	3.7	-	-	1.2	13.6	126.2

世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均をみると、男子では80.7%、女子では84.2%となっている。これを年齢階級別にみると、年齢が高いほど公的年金収入の占める割合が高くなる傾向がみられる。

表2.7 性別・本人の年齢階級別 世帯の公的年金収入の収入総額に占める割合の平均（単身世帯）

	男子	女子
	%	%
合計	80.7	84.2
64歳以下	49.8	54.2
65～69歳	83.7	74.7
70～74歳	91.9	90.5
75～79歳	80.1	90.9
80～84歳	90.8	90.1
85～89歳	90.0	89.6
90歳以上	92.8	90.5

1.4 支出の状況（単身世帯）

世帯の支出額（月額）をみると、男子では「15～20万円」が20.4%、「10～15万円」が18.2%となっている。また、女子では「10～15万円」が18.6%、「15～20万円」が17.5%となっている。

平均支出額（月額）は男子では22.7万円、女子では17.7万円となっている。

表2.8 性別・本人の年齢階級別・世帯の支出額階級（月額）別 構成割合（単身世帯）

性別：男子

	合計	5万円未満	5～10万円	10～15万円	15～20万円	20～25万円	25～30万円	30～35万円	35～40万円	40～50万円	50万円以上	不明	平均額（月額）
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	2.8	8.8	18.2	20.4	11.8	11.4	4.9	3.0	2.8	4.1	11.9	22.7
64歳以下	100.0	3.5	8.6	9.2	24.3	15.0	5.7	9.1	5.5	3.5	2.6	13.0	22.2
65～69歳	100.0	1.3	7.4	22.7	25.2	1.8	21.3	5.4	1.0	1.5	4.7	7.6	22.8
70～74歳	100.0	5.8	6.1	27.8	18.4	9.2	7.7	0.8	3.8	4.3	-	16.0	17.3
75～79歳	100.0	1.0	14.0	9.9	16.0	25.8	8.0	6.5	2.8	1.1	8.8	6.1	29.0
80～84歳	100.0	1.3	5.2	9.6	9.2	18.4	6.6	3.9	3.0	3.9	7.9	30.9	26.8
85～89歳	100.0	5.6	14.8	20.0	16.4	14.4	3.6	3.6	-	7.2	3.6	10.8	19.9
90歳以上	100.0	-	13.5	10.8	27.0	10.8	16.2	5.4	5.4	-	5.4	5.4	22.1

性別：女子

	合計	5万円未満	5～10万円	10～15万円	15～20万円	20～25万円	25～30万円	30～35万円	35～40万円	40～50万円	50万円以上	不明	平均額（月額）
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	5.6	15.6	18.6	17.5	13.5	5.7	3.0	2.3	1.0	2.8	14.5	17.7
64歳以下	100.0	5.0	6.3	28.1	32.4	21.1	1.8	-	1.3	-	3.9	-	17.9
65～69歳	100.0	4.7	7.8	26.9	12.8	22.4	6.4	3.3	2.7	1.9	-	11.2	17.2
70～74歳	100.0	5.3	14.6	8.6	22.8	14.3	5.5	5.3	1.5	0.8	5.7	15.7	21.5
75～79歳	100.0	8.7	7.3	13.7	18.0	12.4	9.6	3.3	4.6	1.2	1.7	19.5	18.7
80～84歳	100.0	4.6	24.9	23.6	14.8	8.1	4.0	2.8	1.2	0.4	2.8	12.8	15.4
85～89歳	100.0	6.9	24.8	12.2	10.2	7.6	5.0	1.8	3.2	1.6	2.8	24.1	15.7
90歳以上	100.0	1.2	34.6	18.5	12.4	3.7	6.2	1.2	-	1.2	3.7	17.3	14.6

1.5 貯蓄の状況（単身世帯）

65歳以上単身世帯の貯蓄額をみると、「貯蓄なし」が男子23.3%、女子19.2%となっている。また、男女とも500万円未満に半数以上の受給者が分布しているが、高額な階級にも幅広く分布している。

表2.9 性別・世帯の公的年金年金額階級別・世帯の貯蓄額階級別 構成割合（65歳以上単身世帯）
性別：男子

	合計	貯蓄なし	50万円未満	50～100万円	100～200万円	200～300万円	300～400万円	400～500万円	500～700万円	700～1,000万円	1,000～1,500万円	1,500～2,000万円	2,000～3,000万円	3,000万円以上	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	23.3	9.4	12.2	5.5	7.7	3.5	4.6	2.8	4.9	3.5	3.9	3.0	4.7	11.1
50万円未満	100.0	39.5	23.2	-	-	-	-	3.9	-	3.9	1.2	-	2.7	-	25.6
50～100万円	100.0	13.0	4.4	24.4	6.0	10.3	-	5.4	5.6	5.3	-	5.0	-	6.4	14.3
100～150万円	100.0	29.9	14.4	13.5	10.6	7.5	2.7	2.1	0.8	2.1	0.9	3.4	1.9	1.4	9.0
150～200万円	100.0	36.8	10.3	11.2	7.1	9.0	1.0	3.5	2.6	3.5	5.7	0.5	-	-	8.8
200～250万円	100.0	24.2	8.4	7.5	5.6	7.3	1.4	9.3	2.4	9.8	2.1	4.6	0.5	5.3	11.5
250～300万円	100.0	10.1	1.6	4.0	3.0	9.1	22.1	5.0	3.2	4.7	3.0	8.4	9.8	9.6	6.4
300～350万円	100.0	1.4	8.5	9.7	-	2.6	1.2	4.1	3.6	9.4	19.1	11.0	11.5	15.0	2.7
350万円以上	100.0	-	9.0	13.8	-	10.7	4.5	0.6	-	3.5	11.7	-	26.5	19.6	-

性別：女子

	合計	貯蓄なし	50万円未満	50～100万円	100～200万円	200～300万円	300～400万円	400～500万円	500～700万円	700～1,000万円	1,000～1,500万円	1,500～2,000万円	2,000～3,000万円	3,000万円以上	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	19.2	8.2	7.8	4.2	7.6	2.5	5.8	3.8	8.3	4.9	4.5	4.1	4.3	14.8
50万円未満	100.0	31.5	8.5	8.1	7.0	3.1	3.2	3.7	1.5	4.8	4.3	1.3	3.2	1.1	18.8
50～100万円	100.0	22.6	7.1	10.4	2.8	8.3	2.3	6.3	2.7	6.0	2.7	6.0	1.0	3.9	17.9
100～150万円	100.0	20.6	13.5	6.1	4.8	7.9	1.2	5.5	5.4	12.4	1.8	1.0	3.4	1.1	15.4
150～200万円	100.0	17.7	7.4	9.5	5.7	6.7	1.1	7.8	9.3	9.0	2.2	4.3	3.4	4.3	11.7
200～250万円	100.0	2.4	8.0	4.9	1.5	12.4	3.1	7.6	2.8	9.8	12.0	8.9	10.6	5.9	10.1
250～300万円	100.0	2.9	1.0	3.4	3.4	7.7	7.9	2.4	3.9	11.1	16.5	7.5	12.9	16.6	3.0
300～350万円	100.0	-	-	-	-	16.5	-	9.0	-	7.3	9.1	18.7	-	39.4	-
350万円以上	100.0	-	-	-	16.6	-	-	-	-	43.0	16.9	-	-	-	23.5

(受給者の意識に関する状況)

1.6 年金に対する意識の状況

年金に対する意識をみると、「公的年金だけでゆとりある老後の生活が送れるようにすべき」が62.7%、「公的年金を中心として、これに、企業年金や個人貯蓄等を組み合わせるべき」が22.4%となっており、これらが全体の8割以上を占めている。これを本人及び配偶者の公的年金年金額階級別にみると、どの階級においても同じような傾向がみられる。

表3.0 本人及び配偶者の公的年金年金額階級別・年金に対する意識別 構成割合

	合計	50万円未満	50~100万円	100~150万円	150~200万円	200~250万円	250~300万円	300~400万円	400~500万円	500万円以上	不明	平均額
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	万円
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	215.6
公的年金だけでゆとりある老後の生活が送れるようにすべき	62.7	66.9	61.9	68.4	66.4	65.3	64.5	58.3	50.5	55.6	62.4	208.0
公的年金を中心として、これに、企業年金や個人貯蓄等を組み合わせるべき	22.4	9.9	16.0	16.9	18.9	22.3	26.5	32.5	38.9	32.7	10.1	261.8
後世代の負担により成り立つ公的年金は最小限とし、企業年金や個人貯蓄等を中心とするべき	4.0	3.6	4.8	3.1	5.0	2.9	3.4	4.2	5.8	4.9	2.5	222.3
公的年金ではなく、家族内の経済的な助け合いを中心とするべき	1.5	2.7	2.8	2.4	1.3	0.8	0.8	0.7	0.2	2.2	1.7	145.6
その他	0.9	1.6	1.1	1.1	1.1	1.1	0.7	0.6	0.6	0.0	0.9	170.7
不明	8.5	15.2	13.4	8.1	7.3	7.5	4.2	3.8	4.0	4.6	22.4	154.7

本人及び配偶者の貯蓄額階級別に年金に対する意識をみると、「貯蓄なし」では「公的年金だけでゆとりある老後の生活が送れるようにするべき」が74.7%、「公的年金を中心として、これに、企業年金や個人貯蓄等を組み合わせるべき」が6.7%となっており、「3,000万円以上」では「公的年金だけでゆとりある老後の生活が送れるようにするべき」が32.6%、「公的年金を中心として、これに、企業年金や個人貯蓄等を組み合わせるべき」が53.0%となっている。貯蓄額が高いほど「公的年金だけでゆとりある老後の生活が送れるようにするべき」の割合が低くなっており、「公的年金を中心として、これに、企業年金や個人貯蓄等を組み合わせるべき」の割合が高くなる傾向がみられる。

表3-1 本人及び配偶者の貯蓄額階級別・年金に対する意識別 構成割合

	合計	貯蓄なし	100万円未満	100～300万円	300～500万円	500～700万円	700～1,000万円	1,000～1,500万円	1,500～2,000万円	2,000～3,000万円	3,000万円以上	不明
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
公的年金だけでゆとりある老後の生活が送れるようにするべき	62.7	74.7	77.5	71.1	70.0	62.4	63.7	54.2	42.9	40.0	32.6	46.2
公的年金を中心として、これに、企業年金や個人貯蓄等を組み合わせるべき	22.4	6.7	9.7	17.6	17.9	27.5	28.5	35.1	45.3	46.1	53.0	10.6
後世代の負担により成り立つ公的年金は最小限とし、企業年金や個人貯蓄等を中心とするべき	4.0	2.9	2.6	2.5	3.7	3.1	3.3	5.6	7.5	8.3	10.5	0.8
公的年金ではなく、家族内の経済的な助け合いを中心とするべき	1.5	2.1	2.0	1.9	1.5	1.3	1.0	0.8	1.2	0.2	1.0	1.8
その他	0.9	1.5	0.7	1.0	1.1	1.4	0.3	0.4	0.3	1.7	0.7	0.9
不明	8.5	12.1	7.5	5.9	5.8	4.3	3.1	3.7	2.7	3.6	2.1	39.7